

信州大学地域防災減災センター主催

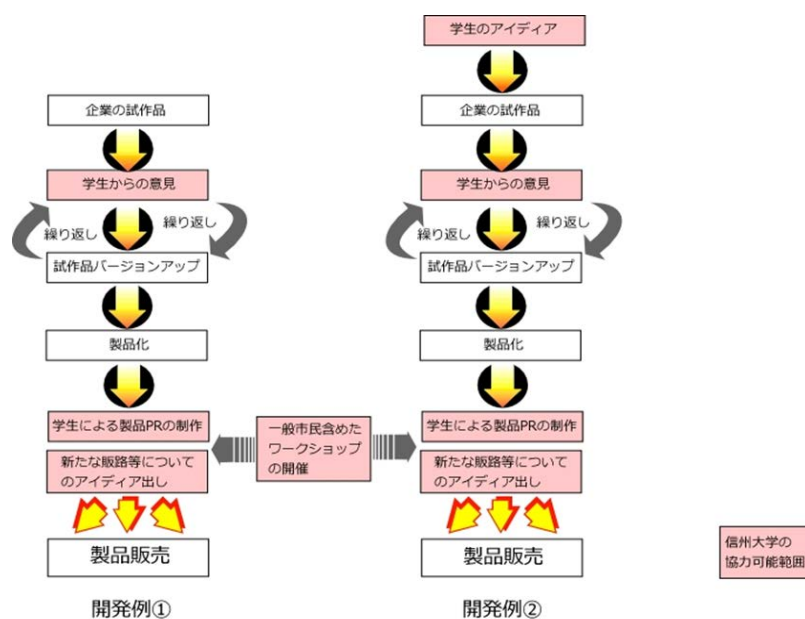
「第2回防災減災研究者の集い」

地域防災減災センター長：菊池 聡

地域防災減災センターでは本年度も「防災減災研究者の集い」を開催いたします。昨年度は7学部と全学教育機構、総合情報センター、教職センター、SUIRLOから理系・文系問わず様々な研究分野の約20名の方々にご参集いただき、「防災」を結節点に分野の垣根を越えた意見交換を実施いたしました。

本年度は昨年度の内容からさらに一歩進めて、意見交換とともに「防災グッズの開発と普及」のアイデア出しを中心に開催します。

センターでは(公財)上伊那産業振興会と伊那谷の地元ものづくり企業、長野県南信工科短期大学などと「学生と企業による防災グッズの開発と普及」について協働研究開発を行うことを検討しております。来年度からの開始を目指して活動準備を行っております。



「普段使いできるものや、デザイン性に優れ普段の生活空間にも置いておける防災グッズの開発・販売」

そこで今回の「防災研究者の集い」では、学生と共に活動していただける教職員の方やこのような活動に興味関心のある方にお集まりいただき、意見交換できればと思います。防災グッズに限らず、これまでにこのような企画を実施された方や計画が途中段階となっているという方は、ぜひとも参加いただきご経験をお話いただけますと幸いです。

さらにこの集まりを契機に、異分野研究間や学部間の垣根を越えた共同研究を進めることができれば、今後の信州大学における防災研究の発展につながっていきます。以上のことから多くの方々の参加を期待しております。ご不明な点がございましたらお気軽に防災センター（松本キャンパス 内線 2064）までお問合せください。